

新製品インフォメーション

2019年2月発売予定

新潟地区で活躍した485系上沼垂色、115系や485-3000系などと一緒に楽しもう



◆実車ガイド

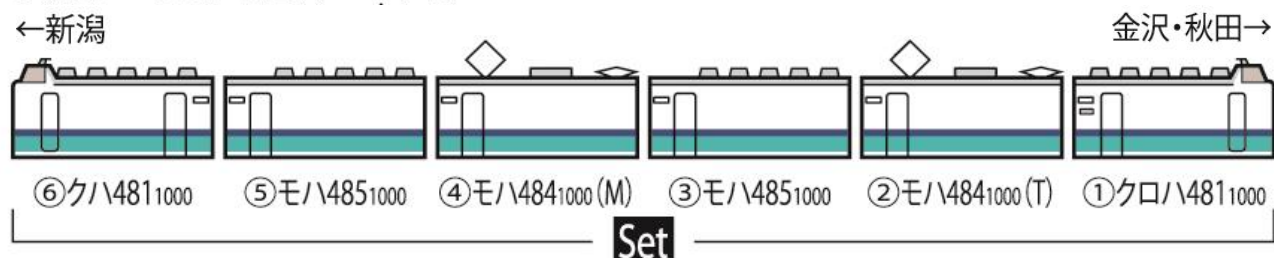
- ・「いなほ」「北越」に使用されていた485系1000番代は上沼垂運転区(現・新潟車両センター)特有の白をベースに腰部に青と緑の帯をまとった姿で活躍していました

◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・車体色は白をベースに腰部に青と緑の帯をまとった上沼垂色の姿を再現
- ・クロハの運転台側クーラー2個はAU112を搭載した姿を再現
- ・モハ4841000、モハ4851000は後期型の姿で再現
- ・Hゴムは黒色で再現
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・列車無線アンテナなど別パーツ付属
- ・JRマーク・グリーンカーマークは印刷済み
- ・ヘッド・テールライト・トレインマークは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・トレインマークはカラープリズムの採用で白色に近い色で点灯
- ・印刷済みトレインマーク「いなほ」装着済み、「北越」交換用付属
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備

■セット内容・編成例

●特急「いなほ」「北越」(2013年頃)



<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色)

<98665>

JR 4851000系特急電車(上沼垂色)セット

(6両) 予価 ¥23,000(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中

2018年にデザインを一新した、ねずみ男列車と目玉おやじ列車を商品化



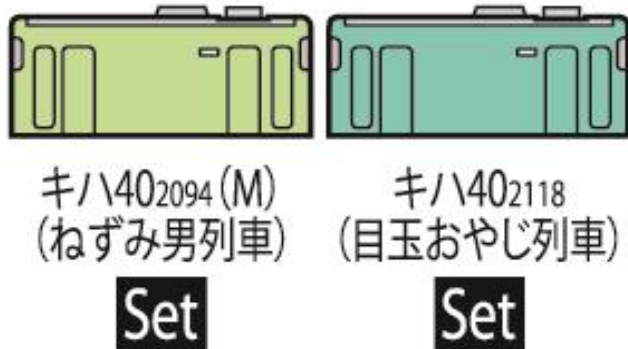
◆実車ガイド

- ・水木しげる先生の出身地である境港と米子を結ぶ境線では、「ゲゲゲの鬼太郎」のキャラクターたちの異なるラッピングが施されたキハ40系が運用されています
- ・キハ40形の「ねずみ男列車」と「目玉おやじ列車」は、2018年7月よりデザインをリニューアルして活躍を開始しました

◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・キハ402094はねずみ男列車の姿を再現
- ・キハ402118は目玉おやじ列車の姿を再現
- ・車番は印刷済み
- ・Hゴムは黒色で再現
- ・ヘッド・テールライト・前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッドライトはカラープリズムの採用により電球色に近い色で点灯
- ・前面表示部は交換式で印刷済みパーツ「境港」を装着済み
- ・前面表示部は交換用「米子」「臨時」印刷済み別パーツを付属
- ・列車無線アンテナ、信号炎管など別パーツ付属
- ・DT22形台車を装備
- ・フライホイール付動力・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備

■セット内容・編成例



<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC(白色)

<98056>

JR キハ402000形ディーゼルカー(ねずみ男列車・目玉おやじ列車)セット

(2両) 予価 ¥14,100(税抜)

JR西日本商品化許諾申請中 ©水木プロ

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。